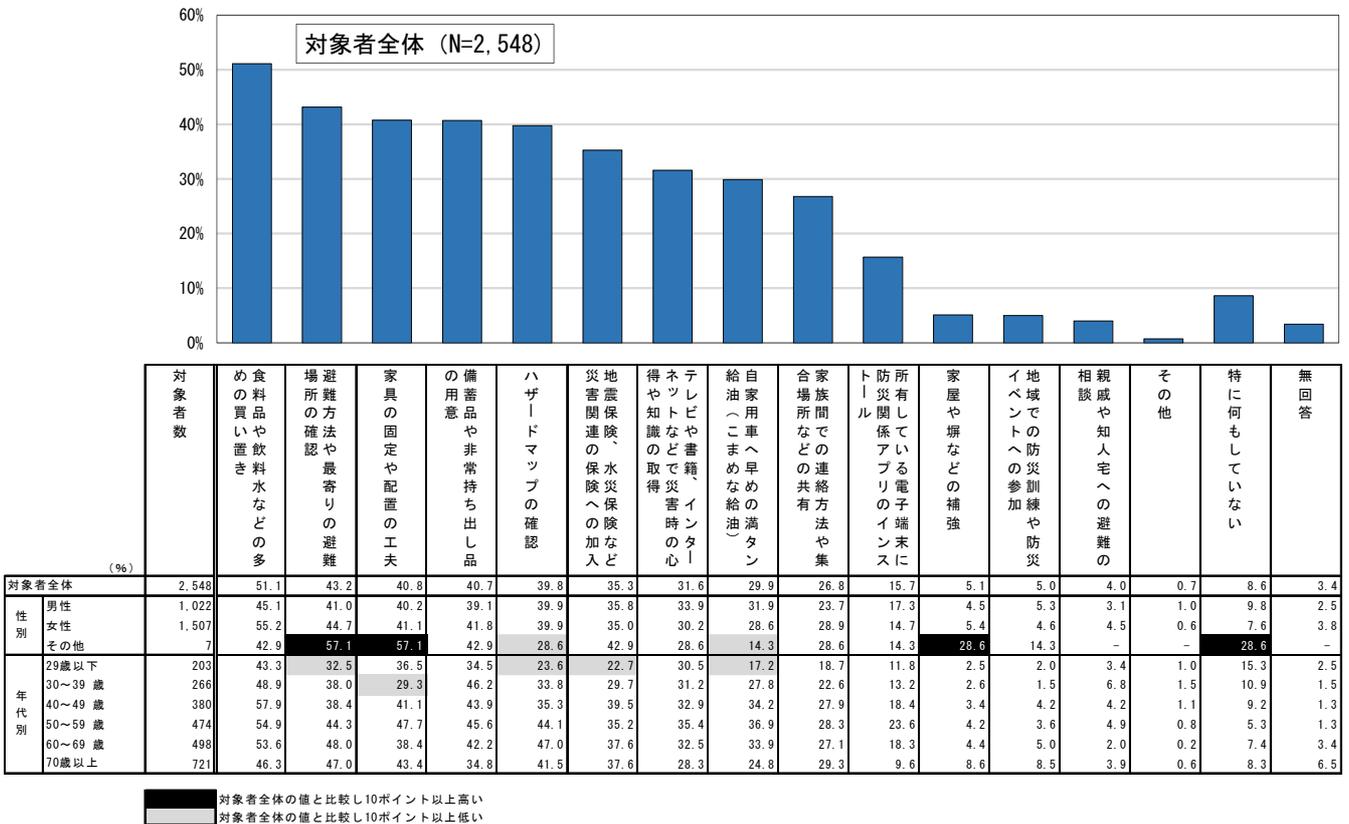


### (3)各家庭における災害への意識と備えについて

#### ◇家庭で行っている災害対策

問4 あなたのご家庭では、地震などの災害に備えてどのような対策をしていますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

家庭で行っている災害対策は「食料品や飲料水などの多めの買い置き」と回答した人が51.1%



【全体】家庭で行っている災害対策は、「食料品や飲料水などの多めの買い置き」が51.1%、「避難方法や最寄りの避難場所の確認」が43.2%、「家具の固定や配置の工夫」が40.8%となっている。

【性別】「食料品や飲料水などの多めの買い置き」、「家族間での連絡方法や集合場所などの共有」は女性が男性より5.2ポイント以上高くなっている。

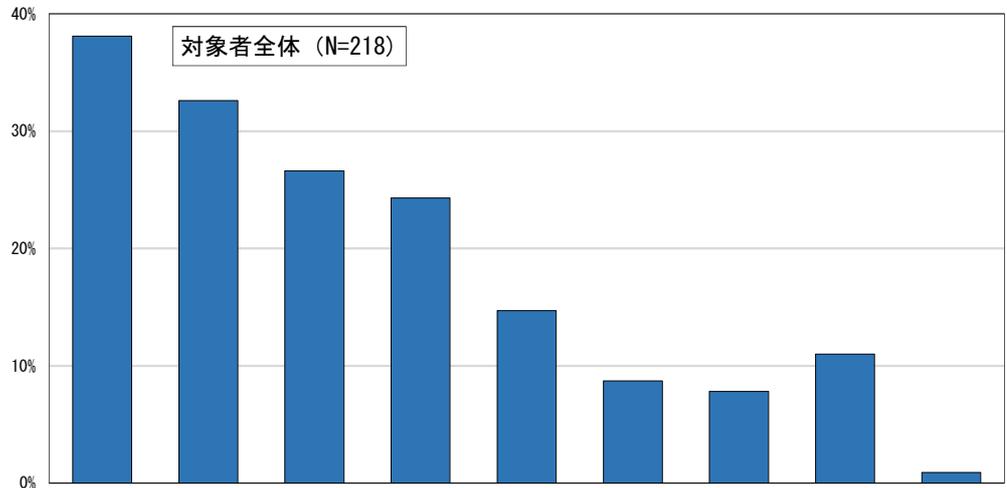
【年代別】69歳以下では「食料品や飲料水などの多めの買い置き」が、70歳以上では「避難方法や最寄りの避難場所の確認」が最も高くなっている。

◇災害対策をしない理由

《問4で「15 特に何もしていない」に○をつけた方にお聞きします。》

問4-1 あなたののご家庭で、災害に備えた対策をしない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

災害対策をしない理由は「具体的に何をすれば良いか分からない」と回答した人が38.1%



		対象者数	具体的に何をすれば良いか分からない (%)	お金がかかる (%)	備蓄品などを置くスペースがない (%)	面倒である (%)	災害が自分の身に起こると考えにくい (%)	時間がない (%)	行政に任せている (%)	その他 (%)	無回答 (%)
対象者全体		218	38.1	32.6	26.6	24.3	14.7	8.7	7.8	11.0	0.9
性別	男性	100	38.0	32.0	27.0	33.0	17.0	10.0	9.0	7.0	1.0
	女性	115	39.1	32.2	27.0	17.4	13.0	7.8	7.0	13.9	-
	その他	2	-	100.0	-	-	-	-	-	50.0	-
年代別	29歳以下	31	35.5	29.0	25.8	29.0	19.4	6.5	3.2	25.8	-
	30~39歳	29	44.8	48.3	48.3	31.0	6.9	24.1	6.9	6.9	-
	40~49歳	35	34.3	37.1	37.1	22.9	8.6	8.6	8.6	8.6	2.9
	50~59歳	25	32.0	28.0	16.0	20.0	20.0	8.0	4.0	12.0	-
	60~69歳	37	29.7	37.8	29.7	18.9	13.5	10.8	8.1	13.5	-
	70歳以上	60	46.7	23.3	13.3	25.0	18.3	1.7	11.7	5.0	-

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】災害対策をしない理由は、「具体的に何をすれば良いか分からない」が38.1%、「お金がかかる」が32.6%、「備蓄品などを置くスペースがない」が26.6%となっている。

【性別】「面倒である」は男性が33.0%と、女性の17.4%より15.6ポイント高くなっている。

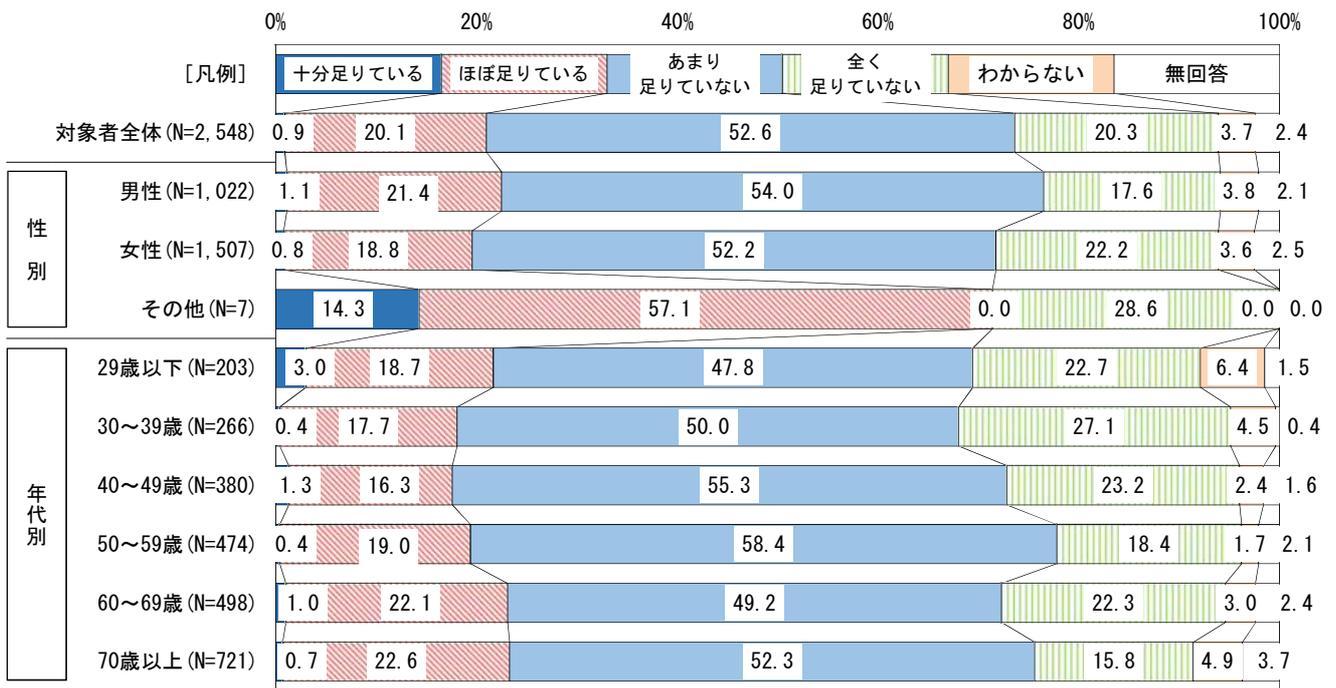
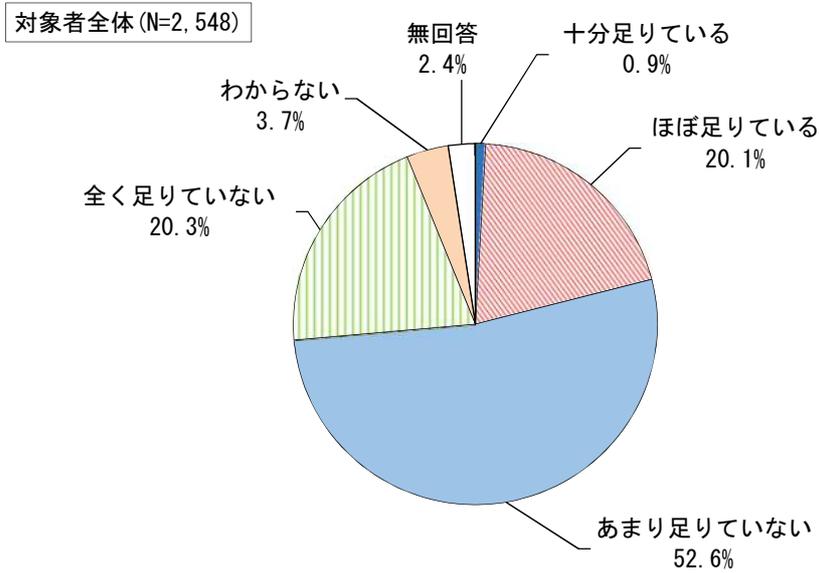
【年代別】29歳以下、50歳代、70歳以上では「具体的に何をすれば良いか分からない」が、30歳代、40歳代では「お金がかかる」と「備蓄品などを置くスペースがない」が、60歳代では「お金がかかる」が最も高くなっている。

◇災害に対する備えが足りているか

問5 あなたは、ご自身のご家庭での災害に対する備えは足りていると思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

災害に対する備えが “足りている” 人は 21.0%

※ “足りている” (「十分足りている」 + 「ほぼ足りている」)



【全体】 災害に対する備えが足りているかについては、「十分足りている」が0.9%、「ほぼ足りている」が20.1%、合わせると21.0%となっている。一方、「あまり足りていない」が52.6%、「全く足りていない」が20.3%、合わせると72.9%となっている。

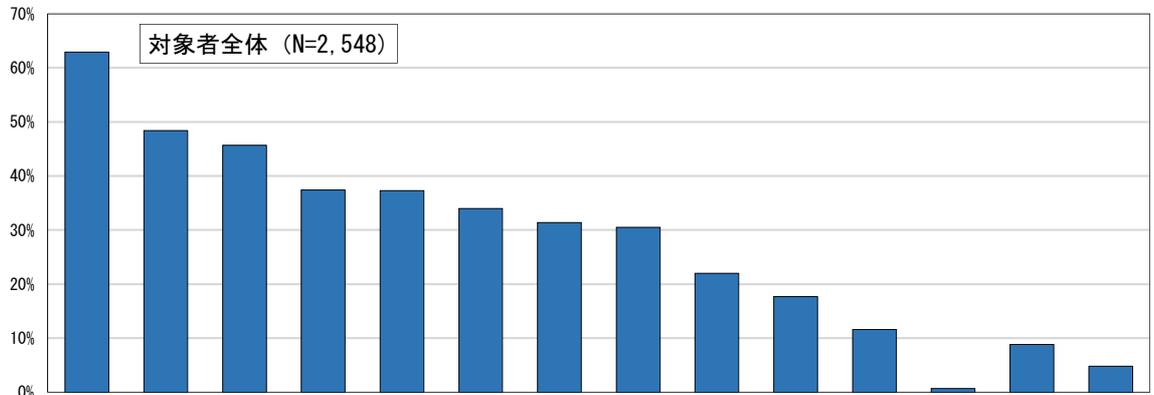
【性別】 大きな差は見られない。

【年代別】 “足りている” が70歳以上 (23.3%) で最も高く、次いで60歳代 (23.1%)、29歳以下 (21.7%) となっている。

## ◇防災についてこれまでに学んだこと

**問6** あなたは、これまでに防災に関してどのような教育や訓練を受けた、又は自ら学習したことがありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

防災についてこれまでに学んだことは「地震発生時の身を守る行動（頭を守るなど）」と回答した人が62.9%



対象者数	地震発生時の身を守る行動（頭を守るなど）	風水害の時の身を守る行動（河川に近づかない、早めの避難など）	消火器の使い方など、火災発生時の対応	SNSの情報などを安易に信じない	心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用法	避難方法（マンションや会社、学校などでの集団避難）	自然災害（地震、土砂災害など）が発生するメカニズム	お住まいの地域の災害リスク（浸水想定や土砂災害危険区域など）	けがの応急手当の方法	二次災害の発生に関する知識（火災、液状化、原子力災害など）	災害用伝言ダイヤルの使い方	その他	防災に関する知識について学んだことがない	無回答
対象者全体 (N=2,548)	62.9	48.4	45.7	37.4	37.3	34.0	31.4	30.5	22.0	17.7	11.6	0.7	8.8	4.8
性別														
男性	60.1	48.2	54.0	37.3	39.3	34.1	39.6	32.2	23.4	21.9	11.8	0.8	8.7	3.5
女性	65.0	48.5	39.7	37.5	35.6	33.8	25.9	29.5	21.0	14.9	11.4	0.6	9.0	5.4
その他	71.4	71.4	85.7	57.1	85.7	57.1	28.6	42.9	42.9	42.9	42.9	-	-	-
年代別														
29歳以下	82.8	60.6	51.7	58.1	70.4	55.7	55.2	27.1	41.9	36.0	7.9	0.5	3.4	-
30～39歳	73.7	51.5	47.7	45.9	51.5	36.8	35.0	38.0	29.7	16.5	12.0	0.8	4.9	1.1
40～49歳	66.6	49.5	43.4	45.3	44.7	35.3	30.8	36.1	27.1	20.3	13.7	0.3	7.9	2.1
50～59歳	67.9	52.7	48.1	38.6	42.4	37.6	33.5	34.6	23.8	20.9	16.0	0.4	7.4	2.1
60～69歳	60.0	46.8	48.4	32.7	31.5	32.1	26.7	29.9	16.9	14.9	14.7	0.6	10.4	3.2
70歳以上	50.3	41.6	41.2	27.0	19.6	25.2	25.7	23.6	13.3	11.8	6.5	1.1	12.1	11.2

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】防災についてこれまでに学んだことは、「地震発生時の身を守る行動（頭を守るなど）」が62.9%、「風水害の時の身を守る行動（河川に近づかない、早めの避難など）」が48.4%、「消火器の使い方など、火災発生時の対応」が45.7%となっている。

【性別】「消火器の使い方など、火災発生時の対応」、「自然災害（地震、土砂災害など）が発生するメカニズム」、「二次災害の発生に関する知識（火災、液状化、原子力災害など）」は男性が女性より7.0ポイント以上高くなっている。

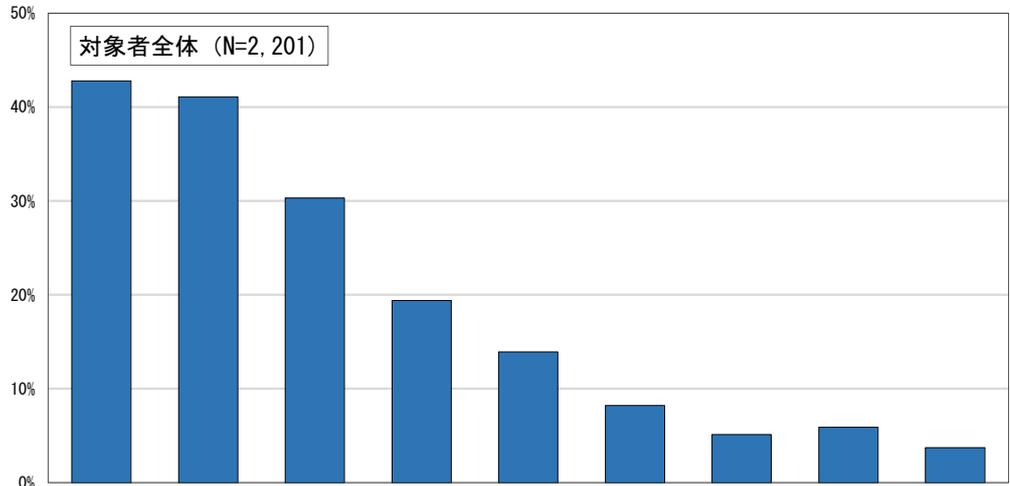
【年代別】「デマ拡散など、災害時のSNSの情報などを安易に信じない」、「心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用法」、「けがの応急手当の方法」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

## ◇防災について学んだきっかけ

《問6で「1」から「12」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

**問6-1** あなたが、防災について学んだきっかけは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

防災について学んだきっかけは「自分の住む地域以外での災害のニュースを見て気になった」と回答した人が42.8%



対象者数		自分の住む地域以外での災害のニュースを見て気になった (%)	会社などで学ぶ機会があった (%)	学校で学んだ (%)	マンションや町内会などの地域で学ぶ機会があった (%)	自分や身近な人が実際に災害を経験した (%)	資格取得のために勉強した (%)	子供が学校で習い、家庭で話した (%)	その他 (%)	無回答 (%)	
対象者全体		2,201	42.8	41.1	30.3	19.4	13.9	8.2	5.9	3.7	
性別	男性	897	38.5	51.2	26.8	18.7	12.2	10.8	3.0	4.2	
	女性	1,290	45.6	33.7	32.7	19.8	15.1	6.3	6.4	3.3	
	その他	7	42.9	85.7	57.1	14.3	42.9	14.3	-	-	
年代別	29歳以下	196	26.0	27.6	85.2	4.1	13.8	13.8	0.5	4.1	2.6
	30~39歳	250	37.6	50.0	55.6	5.6	16.4	10.4	6.0	4.8	2.8
	40~49歳	342	31.9	50.6	38.6	14.0	19.6	8.2	14.6	8.5	1.2
	50~59歳	429	40.8	51.3	30.3	16.1	18.2	8.4	5.6	6.8	3.0
	60~69歳	430	47.0	44.7	13.5	24.9	10.0	8.6	3.3	5.6	4.0
	70歳以上	553	55.9	25.1	7.4	32.5	9.2	4.5	1.6	4.9	6.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】防災について学んだきっかけは、「自分の住む地域以外での災害のニュースを見て気になった」が42.8%、「会社などで学ぶ機会があった」が41.1%、「学校で学んだ」が30.3%となっている。

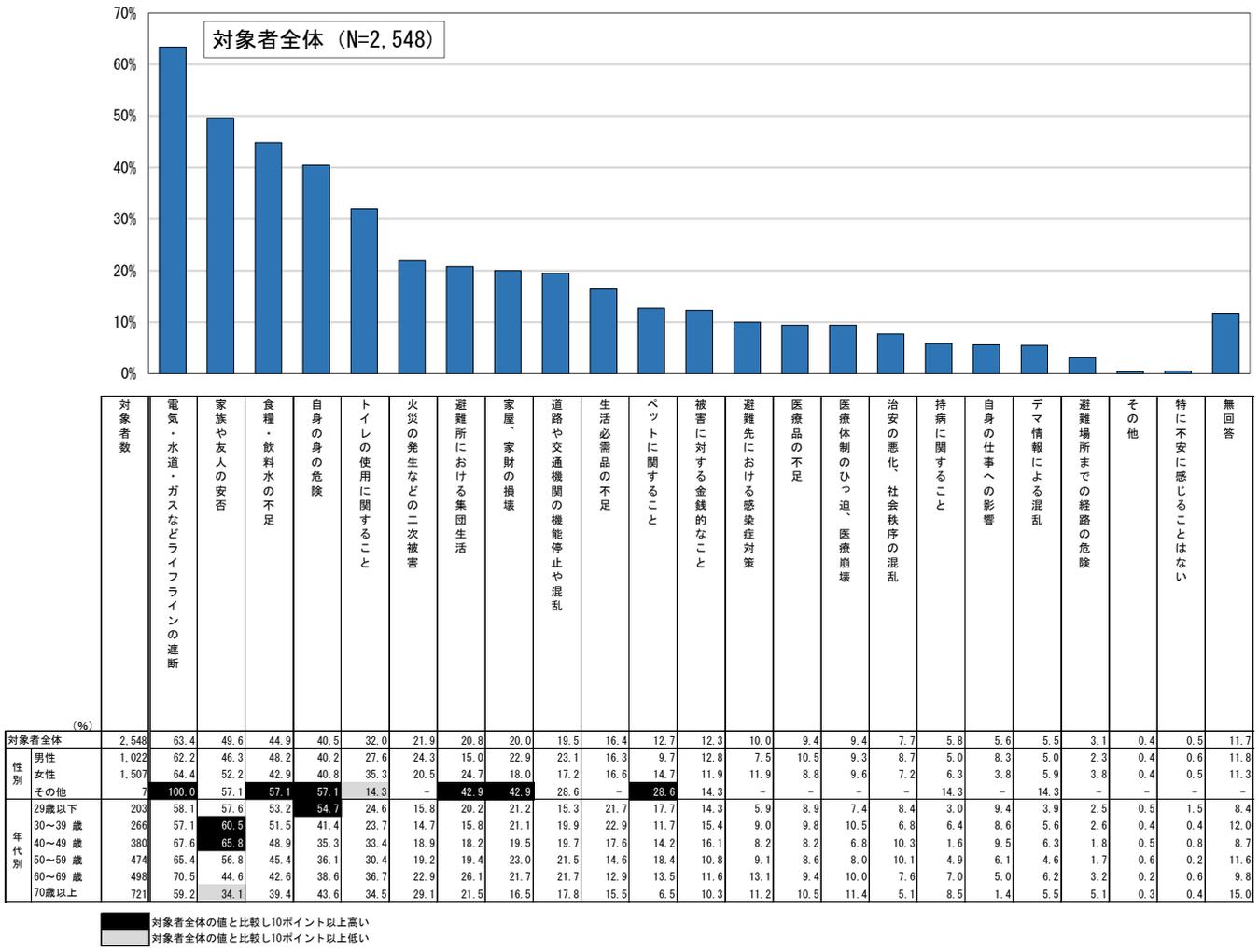
【性別】「会社などで学ぶ機会があった」は男性が51.2%と、女性の33.7%より17.5ポイント高くなっている。また、「自分の住む地域以外での災害のニュースを見て気になった」、「学校で学んだ」は女性が男性より5.9ポイント以上高くなっている。

【年代別】「学校で学んだ」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。また、「マンションや町内会などの地域で学ぶ機会があった」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

## ◇災害時に不安に感じること

**問7** あなたは、お住まいの地域で地震や風水害などの災害が発生した場合、特に不安に感じることはな  
 んですか。あてはまるものを最大5つまで○をつけてください。

災害時に不安に感じることは「電気・水道・ガスなどライフラインの遮断」と回答した人が63.4%



【全体】災害時に不安に感じることは、「電気・水道・ガスなどライフラインの遮断」が63.4%、「家族や友人の安否」が49.6%、「食糧・飲料水の不足」が44.9%となっている。

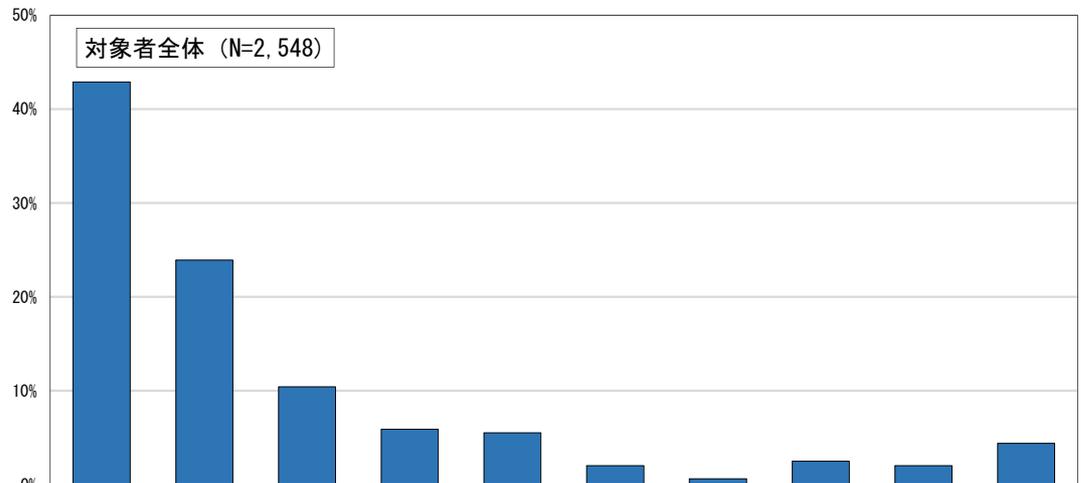
【性別】「食糧・飲料水の不足」、「道路や交通機関の機能停止や混乱」は男性が女性より5.3ポイント以上高くなっている。また、「家族や友人の安否」、「トイレの使用に関すること」、「避難所における集団生活」、「ペットに関すること」は女性が男性より5.0ポイント以上高くなっている。

【年代別】「食糧・飲料水の不足」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

## ◇災害時の避難行動

**問8** あなたは、大雨による災害の危険が高まっていると仮定し、札幌市からあなたがお住まいの地域に「高齢者等避難」や「避難指示」が発令された場合、どのような行動をとると考えますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

災害時の避難行動は「最寄りの指定緊急避難場所（学校や体育館等）へ立退き避難する」と回答した人が42.9%



		対象者数	最寄りの指定緊急避難場所（学校や体育館等）へ立退き避難する (%)	自宅に留まり在宅避難をする (%)	とりあえず様子を見て、被害が出そうになってから考える (%)	安全な地域に住む親せきや友人宅へ立退き避難する (%)	安全な地域まで車で移動し、車中避難する (%)	安全な地域のホテルや旅館を手配し、立退き避難する (%)	その他 (%)	わからない (%)	避難行動はとらない (%)	無回答 (%)
対象者全体		2,548	42.9	23.9	10.4	5.9	5.5	2.0	0.6	2.5	2.0	4.4
性別	男性	1,022	43.2	22.3	12.5	4.5	6.4	2.0	0.7	1.8	2.3	4.4
	女性	1,507	42.7	25.1	9.1	6.8	5.0	2.0	0.6	3.0	1.8	4.0
	その他	7	42.9	14.3	14.3	14.3	-	-	-	-	-	14.3
年代別	29歳以下	203	42.9	19.7	12.8	11.3	2.5	0.5	1.5	4.9	2.0	2.0
	30～39歳	266	32.3	28.2	11.7	12.8	7.5	1.9	0.8	2.3	0.8	1.9
	40～49歳	380	38.7	27.1	8.4	9.5	7.6	2.1	0.5	2.6	1.6	1.8
	50～59歳	474	40.3	26.4	10.5	4.9	9.7	2.3	1.3	1.7	1.9	1.1
	60～69歳	498	41.0	24.3	11.4	3.6	5.8	3.4	0.4	2.2	2.4	5.4
	70歳以上	721	52.3	20.0	9.7	2.2	1.5	1.1	0.1	2.4	2.4	8.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】災害時の避難行動は、「最寄りの指定緊急避難場所（学校や体育館等）へ立退き避難する」が42.9%、「自宅に留まり在宅避難をする」が23.9%、「とりあえず様子を見て、被害が出そうになってから考える」が10.4%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

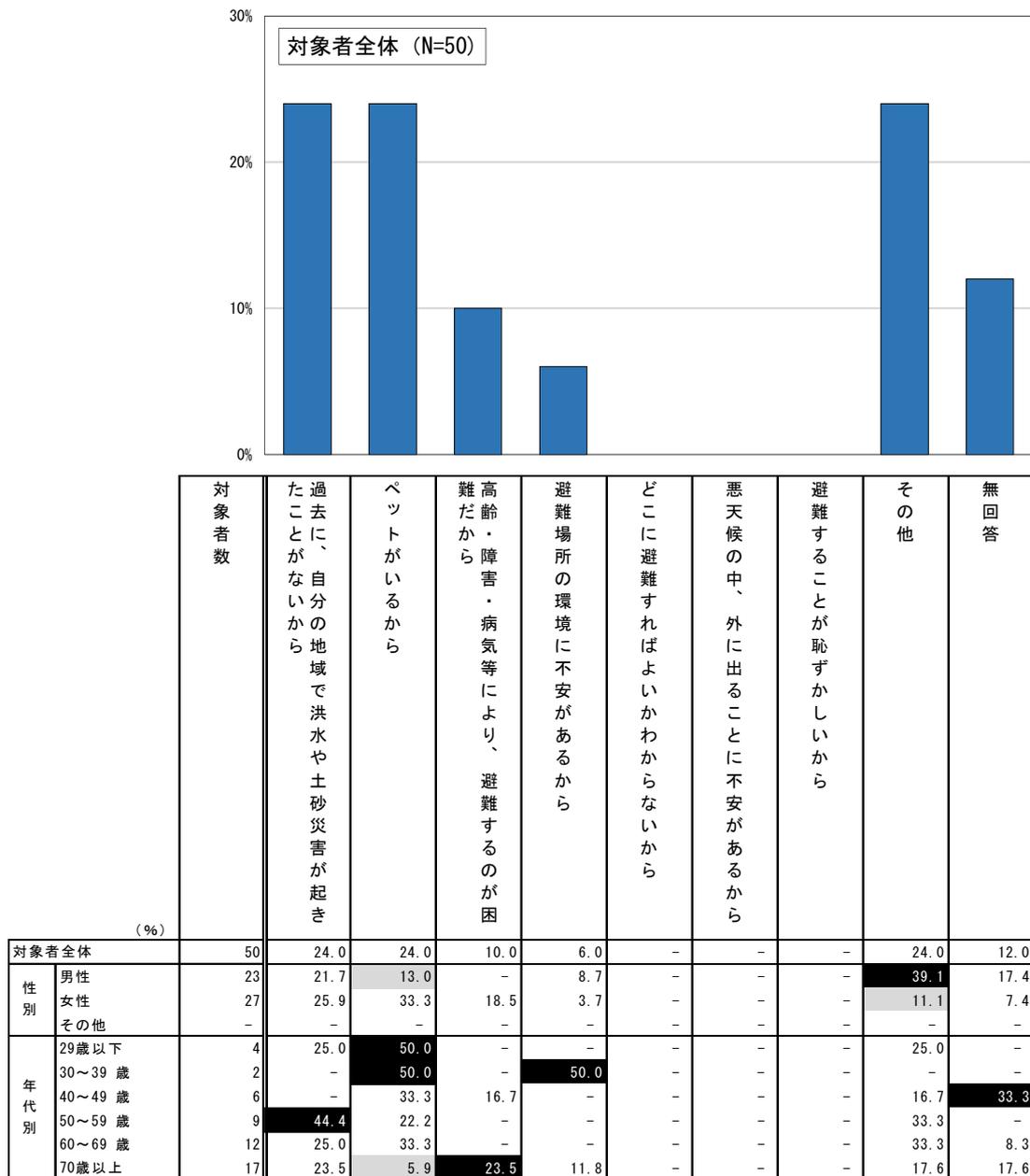
【年代別】「最寄りの指定緊急避難場所（学校や体育館等）へ立退き避難する」が70歳以上（52.3%）で最も高く、最も低い30歳代（32.3%）と比べると20.0ポイントの差となっている。

## ◇避難行動をとらない理由

《問8で「9 避難行動をとらない」と答えた方にお聞きします。》

**問8-1** あなたが、避難行動をとらない理由はなんですか。お考えに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

避難行動をとらない理由は「過去に、自分の地域で洪水や土砂災害が起きたことがないから」、「ペットがいるから」と回答した人が24.0%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】避難行動をとらない理由は、「過去に、自分の地域で洪水や土砂災害が起きたことがないから」、「ペットがいるから」が24.0%、「高齢・障害・病気等により、避難するのが困難だから」が10.0%となっている。